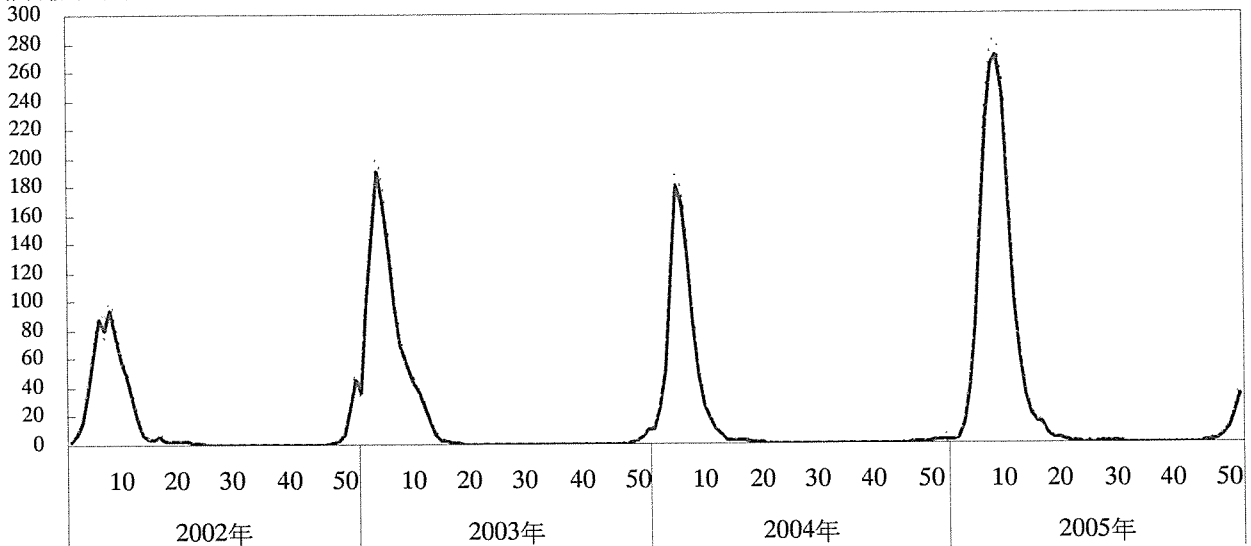


表Ⅲ－２－２ 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（インフルエンザ）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	736	696 - 775	1,156	1,107 - 1,205	895	857 - 933	1,820	1,730 - 1,909
男	374	354 - 394	580	555 - 605	450	431 - 470	902	855 - 948
女	362	342 - 382	576	552 - 600	445	426 - 463	918	875 - 961
0～4歳	146	132 - 160	202	187 - 216	147	137 - 156	303	285 - 322
5～9歳	147	137 - 157	221	208 - 234	129	122 - 135	391	371 - 411
10～14歳	121	113 - 129	175	166 - 183	143	137 - 149	159	152 - 166
15～19歳	57	54 - 59	106	101 - 111	112	106 - 118	54	51 - 58
20～29歳	82	77 - 87	130	123 - 138	110	103 - 117	203	186 - 219
30～39歳	84	80 - 88	121	115 - 128	98	93 - 103	262	244 - 279
40～49歳	44	42 - 46	76	73 - 80	61	57 - 64	160	150 - 170
50～59歳	27	25 - 28	55	52 - 58	39	37 - 42	126	118 - 134
60～69歳	16	15 - 17	35	33 - 37	27	25 - 28	79	72 - 86
70歳以上	13	11 - 14	34	31 - 36	30	27 - 32	83	75 - 92

単位：万人

週別全国罹患数の推計値(万人) 点線は95%信頼区間



図Ⅲ－２－１ 全国週別罹患数推計値の推移（インフルエンザ）

Ⅲ－3. 小児科定点対象疾患罹患数の2002～2005年推計

本節では、小児科定点対象疾患について2002～2005年における全国年間罹患数、性別、年齢別の年間罹患数の推計値と95%信頼区間、および、全国週別罹患数推計値の推移を示す。

(推計方法はⅢ－1を参照)

表Ⅲ－3－1に、小児科定点における全医療施設数と定点数を示す。2002(平成14)年医療施設調査に基づく小児科を有する医療施設数26,498に対して、2002年の定点数は3,057(抽出率11.5%)、2003年の定点数は3,077(抽出率11.6%)、2004年の定点数は3,062(抽出率11.6%)、2005年の定点数は3,086(抽出率11.6%)であった。2005年の定点数を医療施設特性別に見ると、病院の小児科が732(抽出率25.6%)、小児科を有する一般診療所(主たる診療科目が小児科)が1,810(抽出率33.0%)、小児科を有する一般診療所(主たる診療科目が小児科以外)が544定点(抽出率3.0%)であり、全医療施設数と比較すると、小児科を有する一般診療所(主たる診療科目が小児科以外)の抽出率が低かった。

以下、2002～2005年の小児科定点対象の12疾患について、表Ⅲ－3－2～13に全国年間罹患数、性別、年齢別の年間罹患数の推計値と95%信頼区間を、図Ⅲ－3－1～12に、全国週別罹患数の推移を示す。

表Ⅲ－3－1 全医療施設数と定点数(小児科定点対象疾患)

医療施設特性	全医療施設数	小児科定点数(抽出率)			
		2002年	2003年	2004年	2005年
①病院の小児科	2,859	737 (25.8)	734 (25.7)	733 (25.6)	732 (25.6)
②小児科ありの診療所 (小児科が主)	5,483	1,779 (32.4)	1,804 (32.9)	1,806 (32.9)	1,810 (33.0)
③小児科ありの診療所 (小児科以外が主)	18,156	541 (3.0)	539 (3.0)	523 (2.9)	544 (3.0)
計	26,498	3,057 (11.5)	3,077 (11.6)	3,062 (11.6)	3,086 (11.6)

抽出率(括弧内)は全医療施設に対する割合(%)

医療施設数は2002(平成14)年医療施設調査に基づく小児科を有する施設数とした。
 定点数は各年次の第1～52(53)週の少なくとも1週以上で定点指定された医療施設数とし、
 診療所では同一施設内で複数指定されても1施設と数えた。

(1)咽頭結膜熱

表Ⅲ－３－２に、咽頭結膜熱における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は2002年が10.7万人〔8.8－12.6万人〕、2003年が26.9万人〔23.1－30.7万人〕、2004年が39.5万人〔34.4－44.6万人〕、2005年が40.9万人〔34.1－47.8万人〕であり、2005年は2004年と同程度、2003年の1.5倍、2002年の3.8倍であった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は、男で22.3万人〔18.7－25.9万人〕、女で18.7万人〔15.4－21.9万人〕であり、2002年からの4年間でいずれの年次においても男が女より多かった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は、0～4歳が26.7万人〔22.8－30.6万人〕、5～9歳が11.9万人〔8.9－14.8万人〕、10～14歳が1.2万人〔0.9－1.5万人〕、15歳以上が1.2万人〔1.0－1.5万人〕であった。2002年からのいずれの年次においても、0～4歳と5～9歳が多く、両年齢区分をあわせると推計値全体の約9割を占めていた。

図Ⅲ－３－１に、咽頭結膜熱の2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年が第28・30・31・32週で各0.5万人〔0.3～0.4－0.6～0.7万人〕、2003年が第29週で1.6万人〔1.2－2.0万人〕、2004年は第29週で2.6万人〔2.3－3.0万人〕、2005年は第26週で1.7万人〔1.3－2.2万人〕であった。全国週別罹患数推計値が1.0万人以上の週は、2002年は0週間、2003年は第28週～第34週（7週間）、2004年は第23週～第34週（12週間：うち2.0万人以上の週が第27週～第31週の5週間）、2005年は第21週～第32週（12週間）と第50週～第51週（2週間）であった。

(2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

表Ⅲ－３－３に、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は2002年が101.8万人〔92.6－110.9万人〕、2003年が109.4万人〔99.8－119.0万人〕、2004年が137.4万人〔122.3－152.5万人〕、2005年が131.6万人〔118.6－144.6万人〕であり、2005年は2004年と同程度で、2002・2003年に対して1.2～1.3倍と多かった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は男で69.8万人〔63.1－76.5万人〕、女で61.8万人〔55.4－68.2万人〕であり、2002年以降いずれの年次においても男が女より多かった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値は、0～4歳が41.0万人〔37.1－44.8万人〕、5～9歳が67.1万人〔61.1－73.2万人〕、10～14歳が11.1万人〔9.7－12.5万人〕、15歳以上が12.4万人〔8.2－16.6万人〕であった。2002年からのいずれの年次においても5～9歳、次いで0～4歳が多く、両年齢区分をあわせると推計値全体の約8割を占めた。

図Ⅲ－３－２に、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年が第22週で3.0万人〔2.7－3.4万人〕、2003年が第22週で3.5万人〔3.1－3.9万人〕、2004年は第11週で4.6万人〔4.0－5.2万人〕、2005年は第50週で4.3万人〔3.7－4.9万人〕であった。全国週別罹患数推計値が3.0万人以上の週は、2002年は第22週（1週間）、2003年は第21週～第25週（5週間）と第49週～第51週（3週間）で合計8週間、2004年は第8週～第26週（第15週・第19週を除く17週間：うち4.0万人以上の週が第9週～第13週と第20週、第22週～第25週の計10週間）と第50週～第52週（3週間）で合計20週間、2005年は第3週～第11週（第7週・第9週を除く7週間）、第16週～第25週（第18週を除く9週間：うち4.0万人以上の週が第20週～第22週の3週間）と第47週～第51週（5週間：うち4.0万

人以上の週が第 50 週の 1 週間) で合計 21 週間であった。

(3) 感染性胃腸炎

表Ⅲ-3-4に、感染性胃腸炎における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値[95%信頼区間]は2002年が676.6万人[629.7-723.4万人]、2003年が699.6万人[650.2-749.0万人]、2004年が746.9万人[687.8-805.9万人]、2005年が733.7万人[683.8-784.1万人]であり、2005年は2004年と同程度で、2002年、2003年に比べて若干多かった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値[95%信頼区間]は男で375.7万人[350.6-400.7万人]、女で358.1万人[332.4-383.7万人]であり、いずれの年次においても男が女よりやや大きかった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値[95%信頼区間]は、0~4歳が326.6万人[303.7-349.5万人]、5~9歳が174.9万人[162.6-187.3万人]、10~14歳が62.4万人[56.9-68.0万人]、15歳以上が169.8万人[149.6-190.0万人]であった。2002年からのいずれの年次においても0~4歳、次いで5~9歳が多かったが、15歳以上もかなり多く、全体の2割を占めている点が他の小児科定点対象疾患と異なる特徴である。

図Ⅲ-3-3に、感染性胃腸炎の2002~2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年が第49週で26.4万人[24.4-28.3万人]、2003年が第51週で36.1万人[33.4-38.8万人]、2004年は第52週で37.0万人[34.3-39.6万人]、2005年は第50週で38.0万人[35.2-40.8万人]であった。全国週別罹患数推計値が20.0万人以上の週は、2002年第3週~第10週(8週間)と第47週~第51週(5週間)、2003年第4週~第11週(第5週・第7週を除く6週間)、2003年第48週~2004年第13週(第1週・第7週を除く16週間:うち30.0万人以上の週が第50週~第52週の3週間)、2004年第49週~2005年第5週(10週間:うち30.0万人以上の週が第51週~第52週の2週間)、2005年第48週~第52週(5週間:うち30.0万人以上の週が第49週~第51週の3週間)であった。

(4) 水痘

表Ⅲ-3-5に、水痘における全国年間罹患数の推計値、および、性別、年齢別の全国年間罹患数と95%信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値[95%信頼区間]は2002年が162.8万人[154.5-171.1万人]、2003年が150.0万人[141.8-158.3万人]、2004年が149.5万人[141.6-157.5万人]、2005年が156.1万人[148.3-163.9万人]であり、2002年以降の罹患数推計値はだいたい同程度であった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値[95%信頼区間]は男で81.4万人[77.3-85.4万人]、女で74.7万人[70.9-78.6万人]であり、2002年以降のいずれの年次においても、男が女よりやや大きかった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値[95%信頼区間]は、0~4歳が119.4万人[113.2-125.6万人]、5~9歳が32.2万人[30.6-33.9万人]、10~14歳が2.5万人[2.3-2.7万人]、15歳以上が1.9万人[1.5-2.3万人]であった。2002年からのいずれの年次においても0~4歳、次いで5~9歳が多く、両年齢区分をあわせると推計値全体のほとんどを占めた。

図Ⅲ-3-4に、水痘の2002~2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年が第22週で5.4万人[4.9-5.8万人]、2003年が第52週で6.1万人[5.4-6.8万人]、2004年は第2週で7.4万人[6.8-8.0万人]、2005年は第51週で5.5万人[4.4-6.6万人]であった。全国週別罹患数推計値が4.0万人以上の週は、2002年の第2週~第4週(第3週を除く2週間)と第19週~第28週(第25週と第27週を除く8週間)、2002年第49週~2003年

第2週（第1週を除く5週間）、2003年第22週～第24週（第23週を除く2週間）、2003年第48週～2004年第10週（第1週・第5週・第7週・第9週を除く11週間：うち6.0万人以上の週が第52週・第2週の2週間）、第20週（1週間）、2004年第51週～2005年第2週（第53週を除く4週間）、2005年第6週（1週間）、第19週～第24週（第20週を除く5週間）、第48週～第52週（第49週を除く4週間）であった。

(5)手足口病

表Ⅲ-3-6に、手足口病における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は2002年が57.7万人〔54.2-61.2万人〕、2003年が104.4万人〔98.6-110.2万人〕、2004年が53.4万人〔49.5-57.2万人〕、2005年が66.5万人〔61.8-71.3万人〕であり、2005年は2004年の1.2倍、2003年の0.6倍、2002年の1.2倍であった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は男で36.6万人〔34.0-39.1万人〕、女で30.0万人〔27.8-32.2万人〕であり、いずれの年次においても、男が女より多かった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は、0～4歳が52.8万人〔49.0-56.6万人〕、5～9歳が11.9万人〔10.9-13.0万人〕、10～14歳が1.0万人〔0.8-1.1万人〕、15歳以上が0.8万人〔0.7-1.0万人〕であった。2002年からのいずれの年次においても0～4歳が全体の8割近くを占め、次に多い5～9歳とあわせると推計値全体のほとんどを占めた。

図Ⅲ-3-5に、手足口病の2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年第29週で4.2万人〔3.7-4.6万人〕、2003年第29週で9.2万人〔8.4-10.0万人〕、2004年は第29・31週で各2.3万人〔2.0-2.6万人〕、2005年は第28週で5.1万人〔4.4-5.7万人〕であった。全国週別罹患数推計値が2.0万人以上の週は、2002年は第25週～第32週（8週間：うち4.0万人以上の週が第28週～第30週の3週間）、2003年は第23週～第39週（17週間：うち4.0万人以上の週が第26週～第32週の7週間）、2004年は第28週～第32週（5週間）と第38週（1週間）、2005年は第24週～第32週（9週間：うち4.0万人以上の週が第27週～第29週の3週間）であった。

(6)伝染性紅斑

表Ⅲ-3-7に、伝染性紅斑における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は2002年が38.2万人〔35.6-40.9万人〕、2003年が21.1万人〔19.6-22.6万人〕、2004年が31.9万人〔29.2-34.5万人〕、2005年が28.1万人〔25.6-30.6万人〕であり、2005年は2004年の0.9倍、2003年の1.3倍、2002年の0.7倍であった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は男で13.6万人〔12.3-15.0万人〕、女で14.5万人〔13.3-15.7万人〕であり、2002年以降のいずれの年も女が男よりやや多いか同程度であった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は、0～4歳が11.0万人〔10.1-11.8万人〕、5～9歳が14.4万人〔12.8-16.0万人〕、10～14歳が1.9万人〔1.6-2.1万人〕、15歳以上が0.9万人〔0.7-1.1万人〕であった。いずれの年次においても5～9歳、次いで0～4歳が多く、両年齢区分をあわせると推計値全体の約9割を占めた。

図Ⅲ-3-6に、伝染性紅斑の2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年第27週で2.0万人〔1.8-2.2万人〕、2003年第27・28週で各0.7万人〔0.5-0.8万人〕、2004年は第23週で1.5万人〔1.3-1.7万人〕、2005年は第25週

で1.2万人〔1.0－1.4万人〕であった。全国週別罹患数推計値が1.0万人以上の週は、2002年は第3週～第5週（週間）と第15週～第29週（第18週・第19週を除く13週間：うち2.0万人以上の週が第27週の1週間）、2003年は0週間、2004年は第16週（1週間）と第20週～第28週（9週間）、2005年は第22週～第28週（第23週・第27週を除く5週間）であった。

(7) 突発性発疹

表Ⅲ－3－8に、突発性発疹における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95％信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値〔95％信頼区間〕は2002年が68.7万人〔64.5－72.9万人〕、2003年が68.2万人〔63.8－72.6万人〕、2004年が68.5万人〔63.5－73.6万人〕、2005年が68.9万人〔64.4－73.4万人〕であり、4年間でほとんど変化はなかった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値〔95％信頼区間〕は男で34.9万人〔32.6－37.3万人〕、女で34.0万人〔31.6－36.3万人〕であり、いずれの年次においても、男が女よりやや多いか同程度であった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値〔95％信頼区間〕は、0～4歳が68.8万人〔64.3－73.4万人〕とほぼ全てであり、5～9歳が0.0万人〔0.0－0.1万人〕、10～14歳が0.0万人〔0.0－0.0万人〕、15歳以上が0.0万人〔0.0－0.0万人〕であった。

図Ⅲ－3－7に、突発性発疹の2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年が1.6万人（第15、20、24、28-30、35、36週）〔1.4－1.7～1.8万人〕、2003年が1.7万人（第35、36週）〔1.5－1.8～1.9万人〕、2004年は1.7万人（第31、35、36週）〔1.5～1.6－1.9万人〕、2005年は1.7万人（第25、34週）〔1.5－1.8～1.9万人〕であった。各年とも年間を通してほぼ一定レベルの罹患が観察されるなかで第20週前後、第25週～第30週、第35週～第36週あたりが共通して多めだった。

(8) 百日咳

表Ⅲ－3－9に、百日咳における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95％信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値〔95％信頼区間〕は2002年が1.1万人〔0.8－1.3万人〕、2003年が1.4万人〔1.2－1.5万人〕、2004年が1.3万人〔1.1－1.5万人〕、2005年が1.1万人〔0.9－1.3万人〕であり、2005年は2004年・2003年の0.8倍、2002年と同程度であった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値〔95％信頼区間〕は男で0.5万人〔0.4－0.7万人〕、女で0.5万人〔0.4－0.6万人〕であり、2002年以降のいずれの年次においても男女はほぼ同程度であった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値〔95％信頼区間〕は、0～4歳が0.7万人〔0.6－0.9万人〕、5～9歳が0.2万人〔0.1－0.2万人〕、10～14歳が0.1万人〔0.0－0.1万人〕、15歳以上が0.1万人〔0.0－0.2万人〕であった。2002年からのいずれの年次においても0～4歳が最も多かった。

図Ⅲ－3－8に、百日咳の2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。推計値が小さいため、週別罹患数推計値としては0.1万人の週が時々観察されるのみである。それぞれ、2002年が第17、50、51週、2003年が第2、13、18、20～22週、2004年は第31週、2005年は第21週であり、3年間で特に共通した傾向は見られなかった。

(9) 風疹

表Ⅲ－3－10に、風疹における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95％信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値〔95％信頼区間〕は2002年が2.1万人〔1.7－2.6

万人]、2003年が2.2万人 [1.8 - 2.6万人]、2004年が3.9万人 [2.7 - 5.1万人]、2005年が1.1万人 [0.8 - 1.4万人]であり、2005年は2004年の0.3倍、2003年・2002年の0.5倍と少なかった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値 [95%信頼区間] は男で0.5万人 [0.4 - 0.6万人]、女で0.6万人 [0.4 - 0.8万人]であり、2002年以降では男女はほぼ同程度であった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値 [95%信頼区間] は、0～4歳が0.7万人 [0.5 - 0.9万人]、5～9歳が0.2万人 [0.1 - 0.3万人]、10～14歳が0.1万人 [0.1 - 0.1万人]、15歳以上が0.1万人 [0.1 - 0.2万人]であった。2002年からのいずれの年次においても0～4歳、次いで5～9歳が多かった。

図Ⅲ-3-9に、風疹の2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。推計値が小さいため、週別罹患数推計値としては0.1～0.2万人の週が時々観察されるのみである。2002年は第4週と第11～28週が0.1万人 [0.0～0.1 - 0.1～0.2万人]、2003年は第11週、第13～27週、第30週が0.1万人 [0.0～0.1 - 0.1～0.2万人]、2004年は第8～28週が0.1万人以上であり、そのうち第16～23週が0.2万人 [0.0～0.1 - 0.2～0.5万人]、2005年は第22週、第31週 [0.0 - 0.1～0.2万人]であった。

(10)ヘルパンギーナ

表Ⅲ-3-11に、ヘルパンギーナにおける全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値 [95%信頼区間] は2002年が71.0万人 [65.8 - 76.2万人]、2003年が92.4万人 [85.9 - 99.0万人]、2004年が66.8万人 [61.2 - 72.4万人]、2005年が93.9万人 [86.9 - 100.9万人]であり、2005年は2004年の1.4倍、2003年と同程度、2002年の1.3倍であった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値 [95%信頼区間] は男で48.4万人 [44.8 - 52.0万人]、女で45.5万人 [42.0 - 49.0万人]であり、いずれの年次においても、男が女よりやや多かった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値 [95%信頼区間] は、0～4歳が73.6万人 [68.1 - 79.1万人]、5～9歳が17.6万人 [16.0 - 19.3万人]、10～14歳が1.3万人 [1.1 - 1.5万人]、15歳以上が1.3万人 [0.7 - 2.0万人]であった。2002年からのいずれの年次においても0～4歳が推計値全体の8割程度を占めており、5～9歳とあわせると推計値全体のほとんどを占めた。

図Ⅲ-3-10に、ヘルパンギーナの2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年第28週で8.2万人 [7.4 - 9.1万人]、2003年第29週で11.5万人 [10.3 - 12.7万人]、2004年第29週で7.7万人 [6.8 - 8.6万人]、2005年第28週で12.4万人 [11.2 - 13.6万人]であった。全国週別罹患数推計値が2.0万人以上の週は、2002年第23週～33週 (11週間)、2003年第24週～第37週 (14週間：うち10.0万人以上の週が第28週～第29週の2週間)、2004年第23週～第33週 (11週間)、2005年第23週～第34週 (12週間：うち10.0万人以上の週が第27週～第28週の2週間)であった。

(11)麻疹

表Ⅲ-3-12に、麻疹における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値 [95%信頼区間] は2002年が7.9万人 [7.1 - 8.7万人]、2003年が5.5万人 [4.8 - 6.2万人]、2004年が1.2万人 [1.0 - 1.3万人]、2005年が0.6万人 [0.5 - 0.8万人]であり、2005年は2004年の0.5倍、2003年・2002年の0.1倍であった。性別の全国年間罹患数の推計値 [95%信頼区間] は男で0.3万人 [0.3 - 0.4万人]、女で0.3万人 [0.2 - 0.4万人]であり、いずれの年次においても男が女より大きいか同程度であった。年齢別全国年間罹患数

の推計値〔95%信頼区間〕は、0～4歳が0.4万人〔0.3～0.5万人〕、5～9歳が0.1万人〔0.1～0.2万人〕、10～14歳が0.0万人〔0.0～0.1万人〕、15歳以上が0.1万人〔0.0～0.1万人〕であった。2002年からのいずれの年次においても0～4歳、次いで5～9歳が多く、いずれの年齢区分においても4年間で大きく減少していた。

図Ⅲ-3-11に、麻疹の2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年が第15、17、20週で0.4万人〔0.3～0.4～0.5万人〕、2003年が第15～17、19週で0.3万人〔0.2～0.4万人〕であった。2004年は年間罹患数自体も小さく、週別罹患数推計値が0.1万人の週は第15、20、24、25週の4週（95%信頼区間は〔0.0～0.1～0.1～0.2万人〕）であった。2005年に週別罹患数推計値が0.1万人以上の週はなかった。

(12) 流行性耳下腺炎

表Ⅲ-3-13に、流行性耳下腺炎における全国年間罹患数、および、性別、年齢別の全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間を示す。全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は2002年が108.9万人〔102.6～115.3万人〕、2003年が51.5万人〔47.9～55.1万人〕、2004年が82.1万人〔74.9～89.3万人〕、2005年が135.6万人〔127.2～144.0万人〕であり、2005年は2004年の1.7倍、2003年の2.6倍、2002年の1.2倍であった。2005年の性別の全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は男で71.9万人〔67.5～76.3万人〕、女で63.7万人〔59.6～67.8万人〕であり、いずれの年次においても、男が女より多かった。2005年の年齢別全国年間罹患数の推計値〔95%信頼区間〕は、0～4歳が63.1万人〔58.7～67.4万人〕、5～9歳が59.9万人〔56.2～63.7万人〕、10～14歳が7.8万人〔7.1～8.6万人〕、15歳以上が4.8万人〔4.3～5.2万人〕であった。2002～2004年では5～9歳、次いで0～4歳が多く、2005年は0～4歳、次いで5～9歳が多かったが、いずれの年も両年齢区分をあわせると推計値全体の約9割を占めた。

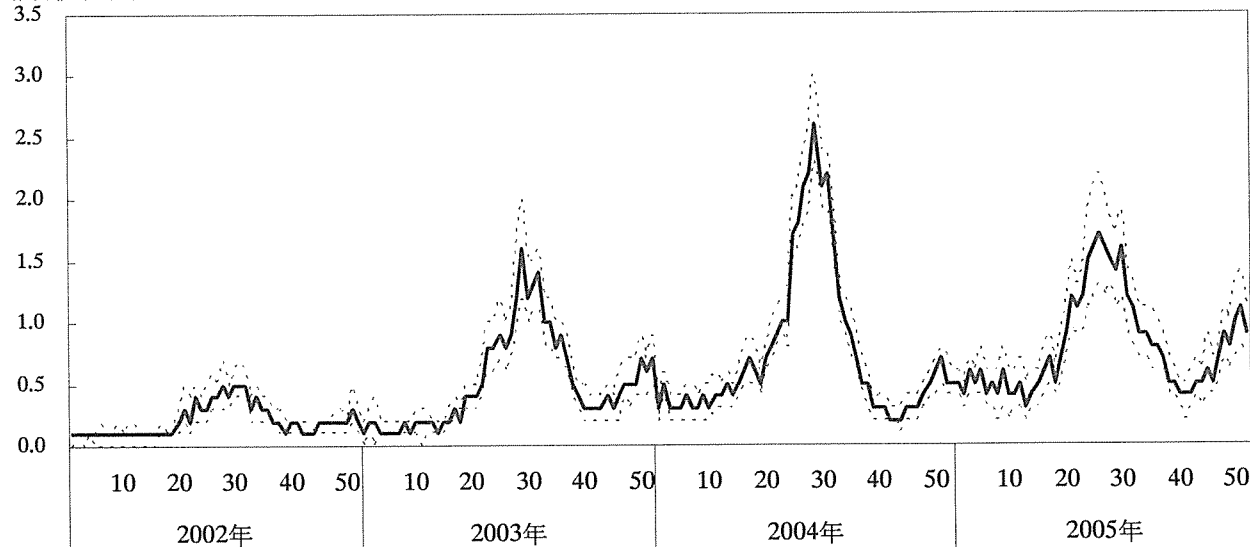
図Ⅲ-3-12に、流行性耳下腺炎の2002～2005年における全国週別罹患数推計値の推移を示す。各年の週別罹患数推計値のピークは、2002年が第2週で4.0万人〔3.7～4.3万人〕、2003年が第2週と第23週で各1.4万人〔1.2～1.6万人〕、2004年は第50週と第52週で各2.4万人〔2.1～2.7～2.8万人〕、2005年は第27、28、31、48、51週で各3.4万人〔2.9～3.1～3.7～3.9万人〕であった。全国週別罹患数推計値が2.0万人以上の週は、2002年は第1週～第32週（第18週を除く31週間：うち3.0万人以上の週が第2週・第13週の2週間）で、2003年は0週間、2004年は第29週（1週間）、第32週（1週間）、第46週～第52週（7週間）であった。2005年は第3週、第6週、第9週、第12週、第17週、第18週を除く全ての週で2.0万人以上であり、このうち3.0万人以上の週は第22週（1週間）、第24週～第31週（8週間）、第34週（1週間）、第39週（1週間）、第45週～第51週（第47週を除く6週間）であった。

表Ⅲ－3－2 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（咽頭結膜熱）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	10.7	8.8 - 12.6	26.9	23.1 - 30.7	39.5	34.4 - 44.6	40.9	34.1 - 47.8
男	5.7	4.7 - 6.7	14.7	12.7 - 16.8	21.2	18.6 - 23.9	22.3	18.7 - 25.9
女	5.0	4.1 - 6.0	12.2	10.4 - 14.0	18.2	15.7 - 20.8	18.7	15.4 - 21.9
0～4歳	6.6	5.3 - 7.9	16.4	13.8 - 19.1	24.9	21.6 - 28.1	26.7	22.8 - 30.6
5～9歳	3.0	2.5 - 3.6	8.2	7.2 - 9.3	12.1	10.3 - 13.8	11.9	8.9 - 14.8
10～14歳	0.3	0.2 - 0.4	1.0	0.8 - 1.2	1.3	1.1 - 1.6	1.2	0.9 - 1.5
15歳以上	0.8	0.4 - 1.2	1.3	0.9 - 1.6	1.2	0.9 - 1.5	1.2	1.0 - 1.5

単位：万人

週別全国罹患数の
推計値(万人) 点線は95%信頼区間



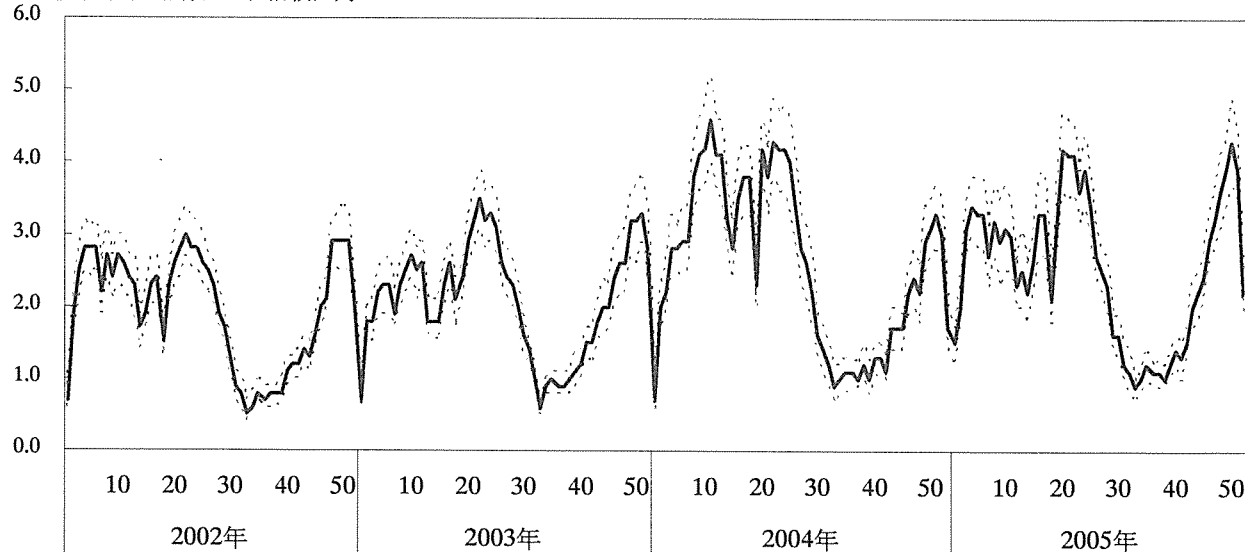
図Ⅲ－3－1 全国週別罹患数推計値の推移（咽頭結膜熱）

表Ⅲ－３－３ 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（A群溶血性レンサ球菌咽頭炎）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	101.8	92.6 - 110.9	109.4	99.8 - 119.0	137.4	122.3 - 152.5	131.6	118.6 - 144.6
男	54.6	49.6 - 59.6	57.8	52.9 - 62.8	72.8	65.0 - 80.5	69.8	63.1 - 76.5
女	47.1	42.9 - 51.4	51.5	46.8 - 56.3	64.6	57.2 - 72.0	61.8	55.4 - 68.2
0～4歳	30.7	27.8 - 33.7	34.5	31.5 - 37.5	45.4	39.4 - 51.4	41.0	37.1 - 44.8
5～9歳	53.5	48.7 - 58.2	56.0	51.4 - 60.6	67.8	61.5 - 74.1	67.1	61.1 - 73.2
10～14歳	8.7	7.7 - 9.7	9.0	8.0 - 10.0	11.2	9.8 - 12.6	11.1	9.7 - 12.5
15歳以上	8.9	6.6 - 11.2	9.9	6.2 - 13.6	13.0	7.6 - 18.4	12.4	8.2 - 16.6

単位：万人

週別全国罹患数の
推計値(万人) 点線は95%信頼区間



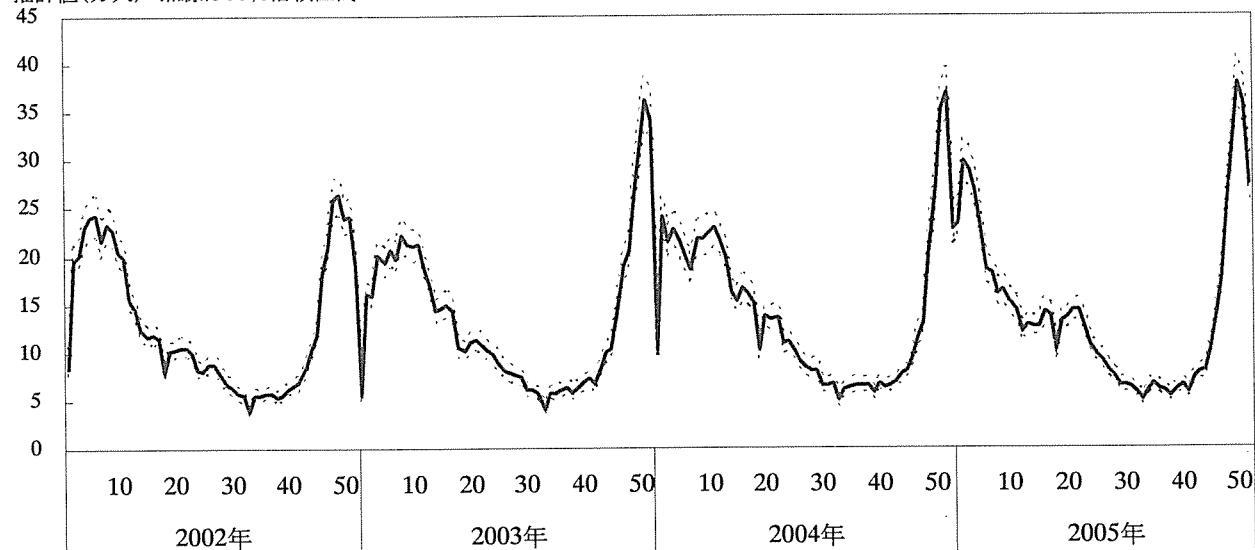
図Ⅲ－４－２ 全国週別罹患数推計値の推移（A群溶血性レンサ球菌咽頭炎）

表Ⅲ－３－４ 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（感染性胃腸炎）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	676.6	629.7 - 723.4	699.6	650.2 - 749.0	746.9	687.8 - 805.9	733.7	683.3 - 784.1
男	347.5	323.7 - 371.4	359.4	334.4 - 384.5	380.9	351.4 - 410.5	375.7	350.6 - 400.7
女	329.1	305.8 - 352.3	340.2	315.7 - 364.7	365.9	336.2 - 395.6	358.1	332.4 - 383.7
0～4歳	295.7	274.7 - 316.6	303.2	279.1 - 327.3	325.9	300.7 - 351.1	326.6	303.7 - 349.5
5～9歳	168.3	156.3 - 180.3	176.2	163.7 - 188.7	183.2	168.9 - 197.5	174.9	162.6 - 187.3
10～14歳	61.0	55.8 - 66.1	61.1	56.0 - 66.2	65.3	58.8 - 71.8	62.4	56.9 - 68.0
15歳以上	151.7	132.1 - 171.3	159.1	140.3 - 177.8	172.5	148.4 - 196.5	169.8	149.6 - 190.0

単位：万人

週別全国罹患数の推計値(万人) 点線は95%信頼区間



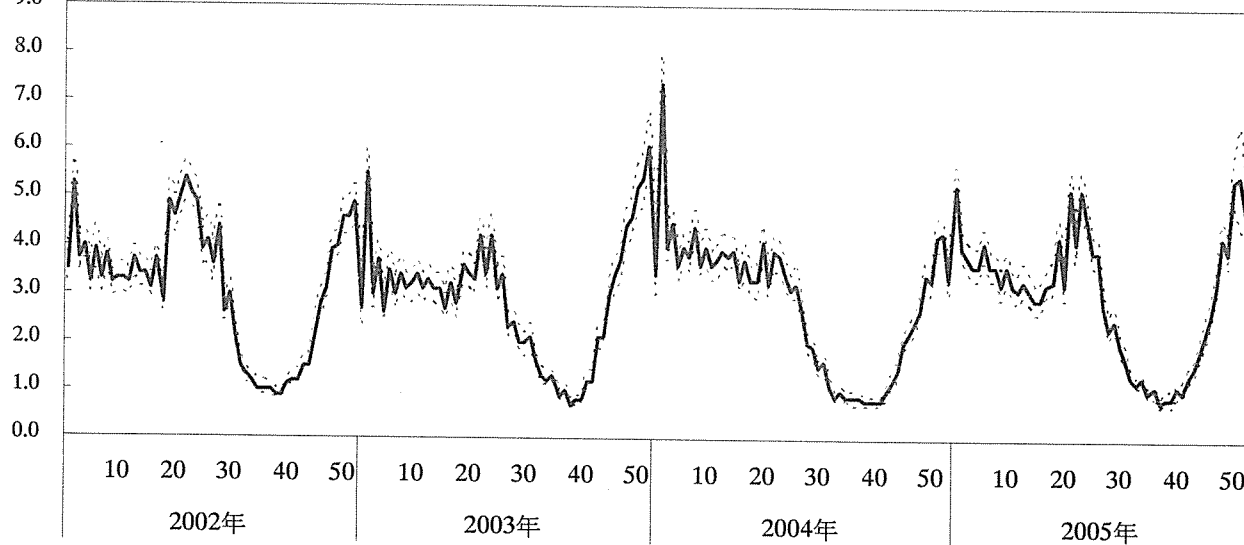
図Ⅲ－３－３ 全国週別罹患数推計値の推移（感染性胃腸炎）

表Ⅲ－３－５ 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（水痘）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	162.8	154.5 - 171.1	150.0	141.8 - 158.3	149.5	141.6 - 157.5	156.1	148.3 - 163.9
男	85.0	80.7 - 89.3	77.6	73.3 - 81.8	77.7	73.5 - 81.8	81.4	77.3 - 85.4
女	77.8	73.8 - 81.9	72.5	68.3 - 76.6	71.9	67.9 - 75.8	74.7	70.9 - 78.6
0～4歳	123.1	116.7 - 129.6	114.3	107.7 - 120.9	114.3	107.9 - 120.7	119.4	113.2 - 125.6
5～9歳	34.7	32.7 - 36.7	31.1	29.3 - 32.9	30.5	28.7 - 32.3	32.2	30.6 - 33.9
10～14歳	2.6	2.4 - 2.8	2.6	2.4 - 2.9	2.5	2.3 - 2.8	2.5	2.3 - 2.7
15歳以上	2.3	1.9 - 2.7	2.0	1.7 - 2.2	2.1	1.7 - 2.5	1.9	1.5 - 2.3

単位：万人

週別全国罹患数の
推計値(万人) 点線は95%信頼区間



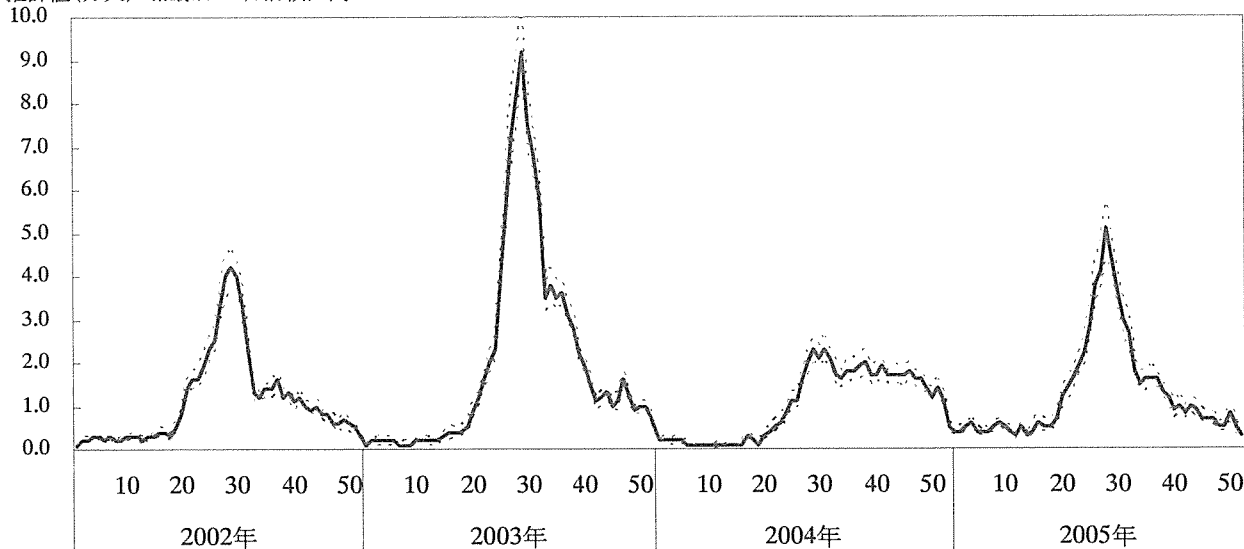
図Ⅲ－３－４ 全国週別罹患数推計値の推移（水痘）

表Ⅲ－3－6 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（手足口病）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	57.7	54.2 - 61.2	104.4	98.6 - 110.2	53.4	49.5 - 57.2	66.5	61.8 - 71.3
男	31.4	29.5 - 33.4	56.7	53.6 - 59.9	28.9	26.8 - 31.0	36.6	34.0 - 39.1
女	26.3	24.7 - 27.9	47.7	44.9 - 50.4	24.5	22.7 - 26.3	30.0	27.8 - 32.2
0～4歳	45.3	42.5 - 48.1	79.4	75.0 - 83.8	41.9	38.8 - 44.9	52.8	49.0 - 56.6
5～9歳	10.9	10.1 - 11.7	21.7	20.2 - 23.1	10.1	9.2 - 11.0	11.9	10.9 - 13.0
10～14歳	0.8	0.7 - 0.9	1.6	1.5 - 1.8	0.7	0.6 - 0.8	1.0	0.8 - 1.1
15歳以上	0.7	0.6 - 0.8	1.7	1.5 - 1.9	0.7	0.6 - 0.8	0.8	0.7 - 1.0

単位：万人

週別全国罹患数の
推計値(万人) 点線は95%信頼区間



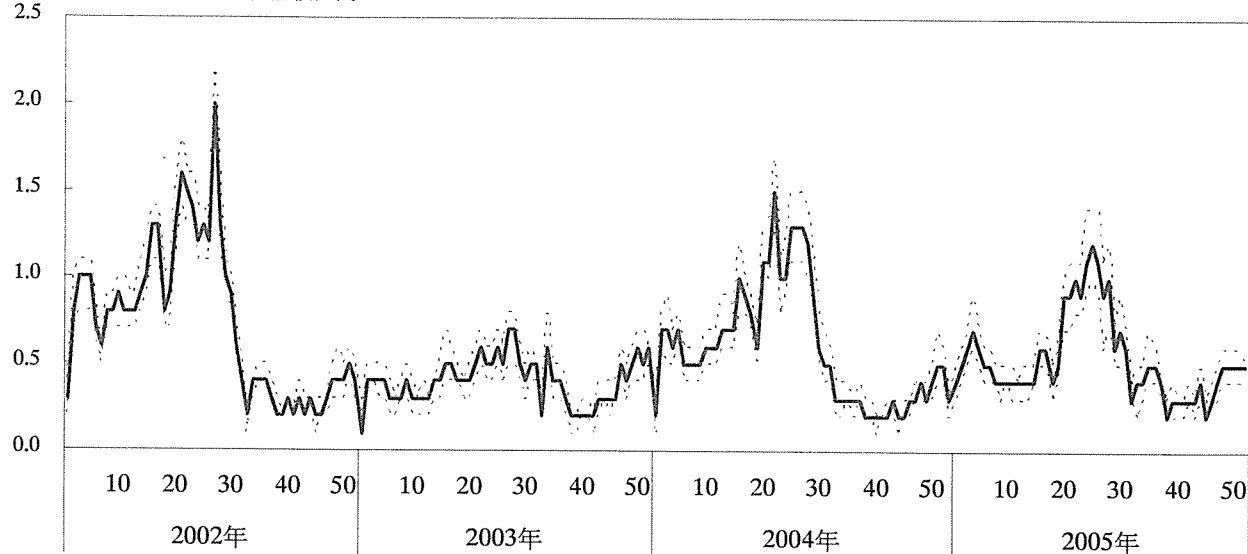
図Ⅲ－3－5 全国週別罹患数推計値の推移（手足口病）

表Ⅲ－３－７ 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（伝染性紅斑）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	38.2	35.6 - 40.9	21.1	19.6 - 22.6	31.9	29.2 - 34.5	28.1	25.6 - 30.6
男	18.8	17.5 - 20.1	10.7	9.9 - 11.4	15.6	14.3 - 16.8	13.6	12.3 - 15.0
女	19.4	18.0 - 20.8	10.4	9.6 - 11.3	16.3	14.9 - 17.7	14.5	13.3 - 15.7
0～4歳	14.0	13.0 - 15.0	8.9	8.2 - 9.6	12.1	11.0 - 13.2	11.0	10.1 - 11.8
5～9歳	20.1	18.7 - 21.6	10.3	9.5 - 11.2	16.5	15.2 - 17.9	14.4	12.8 - 16.0
10～14歳	2.8	2.5 - 3.1	1.3	1.1 - 1.4	2.1	1.8 - 2.4	1.9	1.6 - 2.1
15歳以上	1.3	1.1 - 1.5	0.6	0.4 - 0.7	1.1	0.9 - 1.3	0.9	0.7 - 1.1

単位：万人

週別全国罹患数の
推計値(万人) 点線は95%信頼区間



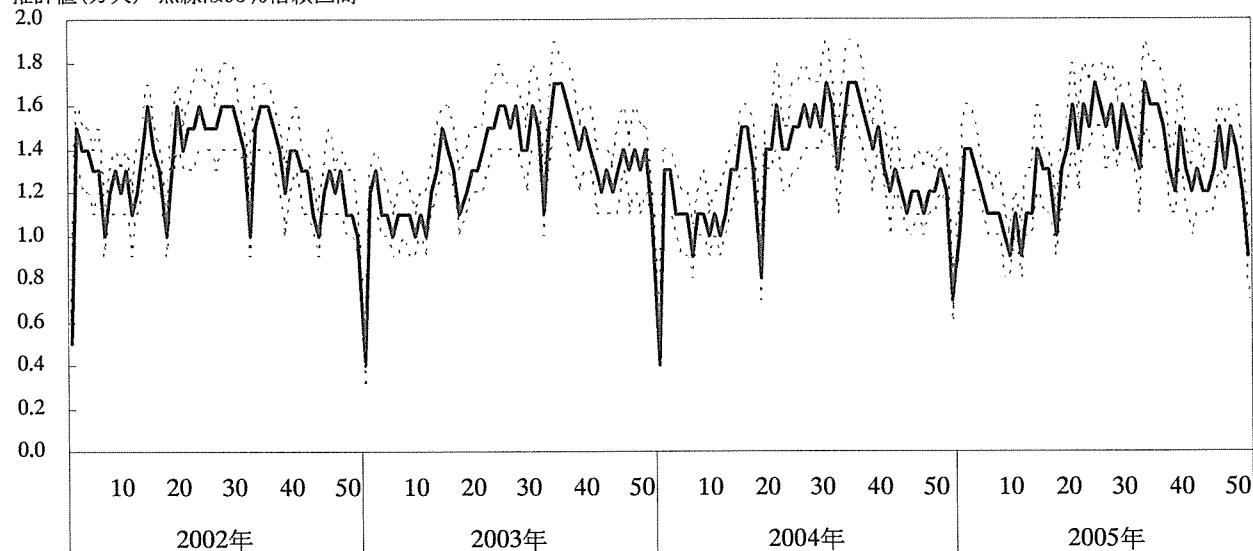
図Ⅲ－３－６ 全国週別罹患数推計値の推移（伝染性紅斑）

表Ⅲ－３－８ 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（突発性発疹）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	68.7	64.5 - 72.9	68.2	63.8 - 72.6	68.5	63.5 - 73.6	68.9	64.4 - 73.4
男	34.9	32.7 - 37.1	34.8	32.5 - 37.1	34.7	32.0 - 37.4	34.9	32.6 - 37.3
女	33.8	31.7 - 35.9	33.4	31.2 - 35.6	33.8	31.3 - 36.3	34.0	31.6 - 36.3
0～4歳	68.4	64.2 - 72.7	67.9	63.5 - 72.3	68.2	63.2 - 73.3	68.8	64.3 - 73.4
5～9歳	0.2	0.2 - 0.3	0.2	0.2 - 0.3	0.2	0.2 - 0.3	0.0	0.0 - 0.1
10～14歳	0.0	0.0 - 0.0	0.0	0.0 - 0.0	0.0	0.0 - 0.1	0.0	0.0 - 0.0
15歳以上	0.0	0.0 - 0.0	0.0	0.0 - 0.0	0.0	0.0 - 0.0	0.0	0.0 - 0.0

単位：万人

週別全国罹患数の推計値(万人) 点線は95%信頼区間



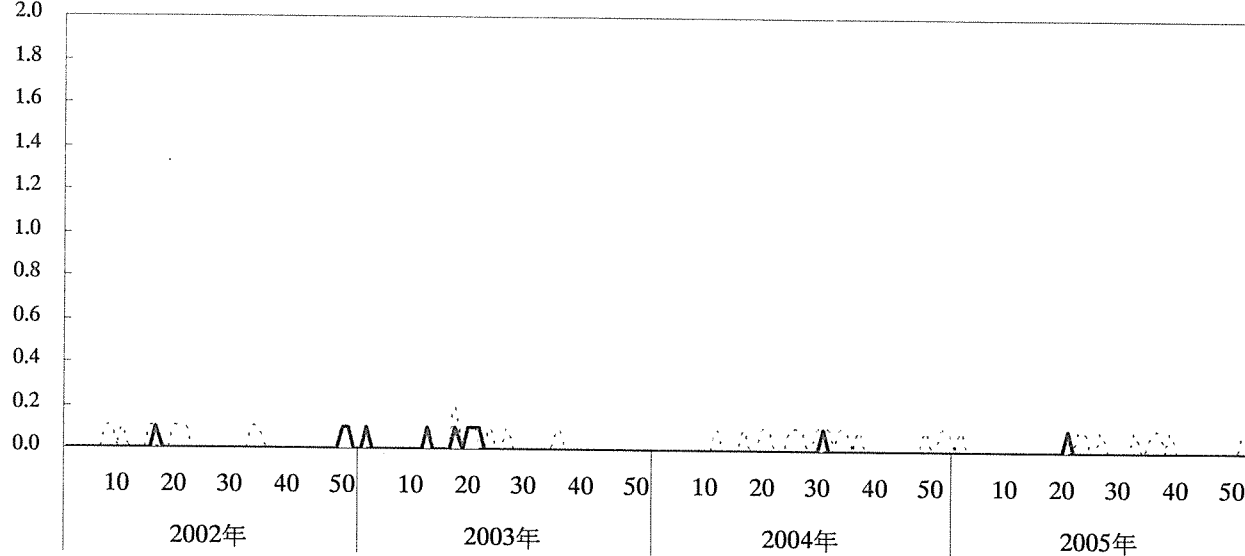
図Ⅲ－３－７ 全国週別罹患数推計値の推移（突発性発疹）

表Ⅲ－３－９ 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（百日咳）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	1.1	0.8 - 1.3	1.4	1.2 - 1.5	1.3	1.1 - 1.5	1.1	0.9 - 1.3
男	0.5	0.4 - 0.6	0.6	0.5 - 0.6	0.7	0.5 - 0.8	0.5	0.4 - 0.7
女	0.5	0.4 - 0.7	0.8	0.7 - 0.9	0.7	0.5 - 0.8	0.5	0.4 - 0.6
0～4歳	0.6	0.5 - 0.7	0.6	0.5 - 0.7	0.9	0.8 - 1.1	0.7	0.6 - 0.9
5～9歳	0.1	0.1 - 0.2	0.1	0.1 - 0.2	0.2	0.1 - 0.2	0.2	0.1 - 0.2
10～14歳	0.1	0.0 - 0.1	0.1	0.1 - 0.1	0.1	0.0 - 0.1	0.1	0.0 - 0.1
15歳以上	0.2	0.1 - 0.4	0.6	0.5 - 0.6	0.1	0.1 - 0.2	0.1	0.0 - 0.2

単位：万人

週別全国罹患数の推計値(万人) 点線は95%信頼区間



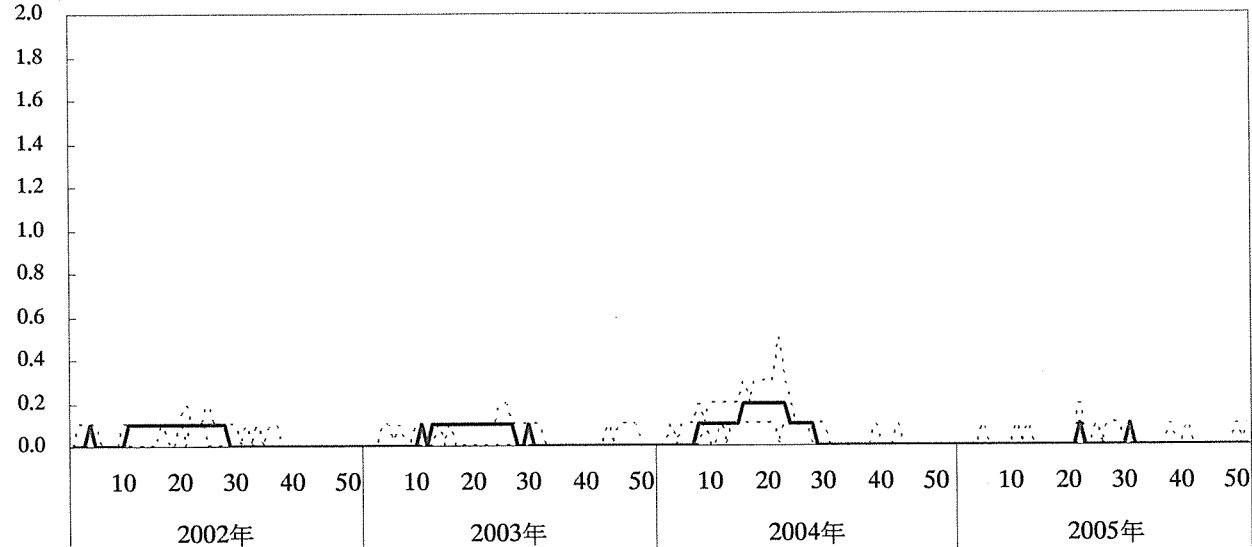
図Ⅲ－３－８ 全国週別罹患数推計値の推移（百日咳）

表Ⅲ－3－10 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（風疹）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	2.1	1.7 - 2.6	2.2	1.8 - 2.6	3.9	2.7 - 5.1	1.1	0.8 - 1.4
男	1.1	0.9 - 1.4	1.2	1.0 - 1.4	2.0	1.4 - 2.7	0.5	0.4 - 0.6
女	1.0	0.8 - 1.3	1.0	0.8 - 1.2	1.9	1.3 - 2.5	0.6	0.4 - 0.8
0～4歳	1.0	0.8 - 1.1	0.9	0.7 - 1.1	1.5	1.2 - 1.9	0.7	0.5 - 0.9
5～9歳	0.6	0.4 - 0.9	0.5	0.4 - 0.7	0.9	0.4 - 1.4	0.2	0.1 - 0.3
10～14歳	0.2	0.2 - 0.3	0.2	0.2 - 0.3	0.6	0.4 - 0.7	0.1	0.1 - 0.1
15歳以上	0.3	0.2 - 0.4	0.5	0.4 - 0.6	0.8	0.3 - 1.4	0.1	0.1 - 0.2

単位：万人

週別全国罹患数の
推計値(万人) 点線は95%信頼区間



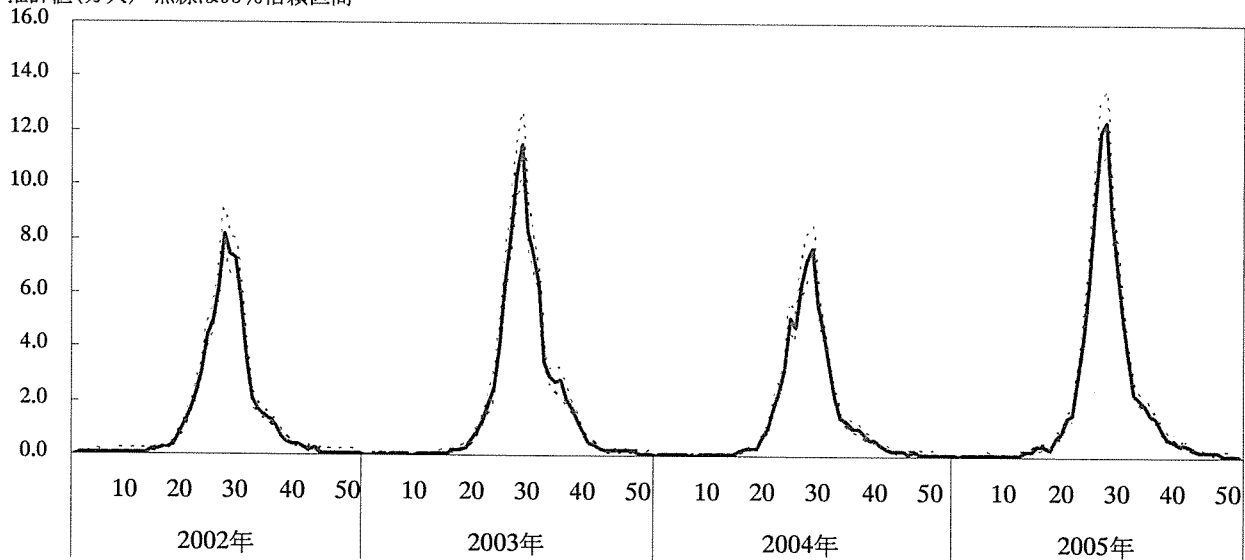
図Ⅲ－3－9 全国週別罹患数推計値の推移（風疹）

表Ⅲ－３－１１ 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（ヘルパンギーナ）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	71.0	65.8 - 76.2	92.4	85.9 - 99.0	66.8	61.2 - 72.4	93.9	86.9 - 100.9
男	37.8	35.0 - 40.6	48.1	44.5 - 51.6	34.4	31.5 - 37.3	48.4	44.8 - 52.0
女	33.2	30.7 - 35.7	44.4	41.3 - 47.5	32.4	29.6 - 35.2	45.5	42.0 - 49.0
0～4歳	56.0	52.0 - 60.1	72.9	67.6 - 78.2	54.4	50.0 - 58.9	73.6	68.1 - 79.1
5～9歳	12.4	11.2 - 13.6	16.9	15.5 - 18.4	10.8	9.5 - 12.1	17.6	16.0 - 19.3
10～14歳	1.1	0.9 - 1.3	1.3	1.1 - 1.5	0.7	0.5 - 0.8	1.3	1.1 - 1.5
15歳以上	1.4	0.5 - 2.4	1.3	0.7 - 1.9	0.9	0.3 - 1.5	1.3	0.7 - 2.0

単位：万人

週別全国罹患数の
推計値(万人) 点線は95%信頼区間



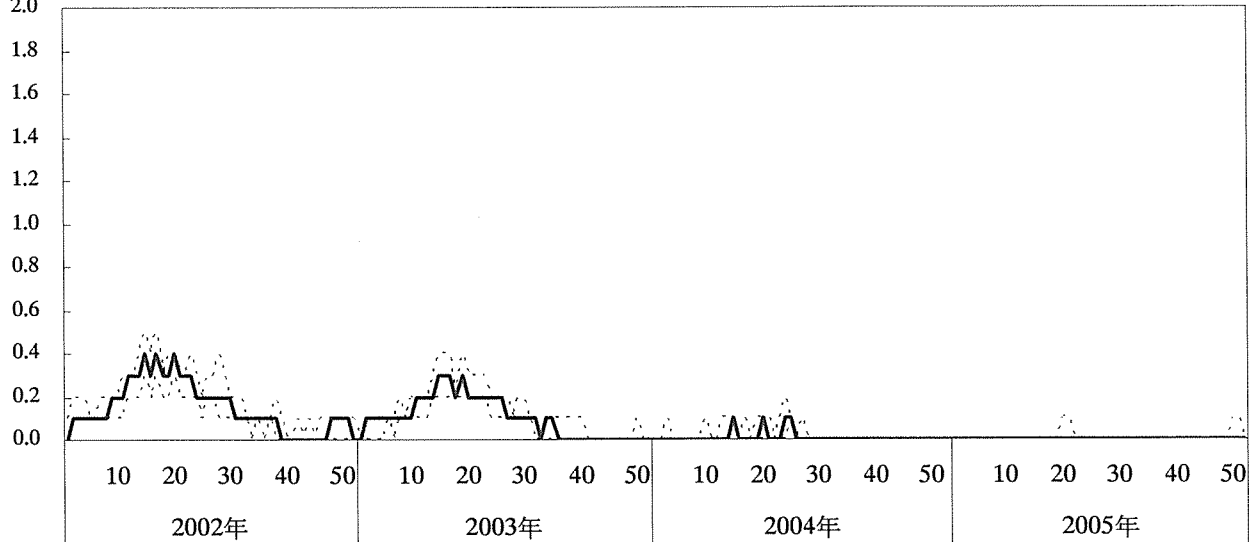
図Ⅲ－３－１０ 全国週別罹患数推計値の推移（ヘルパンギーナ）

表Ⅲ－３－１２ 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（麻疹）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	7.9	7.1 - 8.7	5.5	4.8 - 6.2	1.2	1.0 - 1.3	0.6	0.5 - 0.8
男	4.2	3.8 - 4.6	2.9	2.6 - 3.2	0.6	0.5 - 0.8	0.3	0.3 - 0.4
女	3.7	3.3 - 4.1	2.6	2.2 - 3.0	0.5	0.4 - 0.6	0.3	0.2 - 0.4
0～4歳	4.2	3.8 - 4.6	2.6	2.3 - 2.9	0.6	0.5 - 0.7	0.4	0.3 - 0.5
5～9歳	1.8	1.5 - 2.0	1.1	0.9 - 1.3	0.3	0.2 - 0.3	0.1	0.1 - 0.2
10～14歳	1.2	1.0 - 1.4	1.0	0.8 - 1.2	0.1	0.1 - 0.2	0.0	0.0 - 0.1
15歳以上	0.8	0.6 - 0.9	0.8	0.6 - 0.9	0.2	0.1 - 0.2	0.1	0.0 - 0.1

単位：万人

週別全国罹患数の
推計値(万人) 点線は95%信頼区間



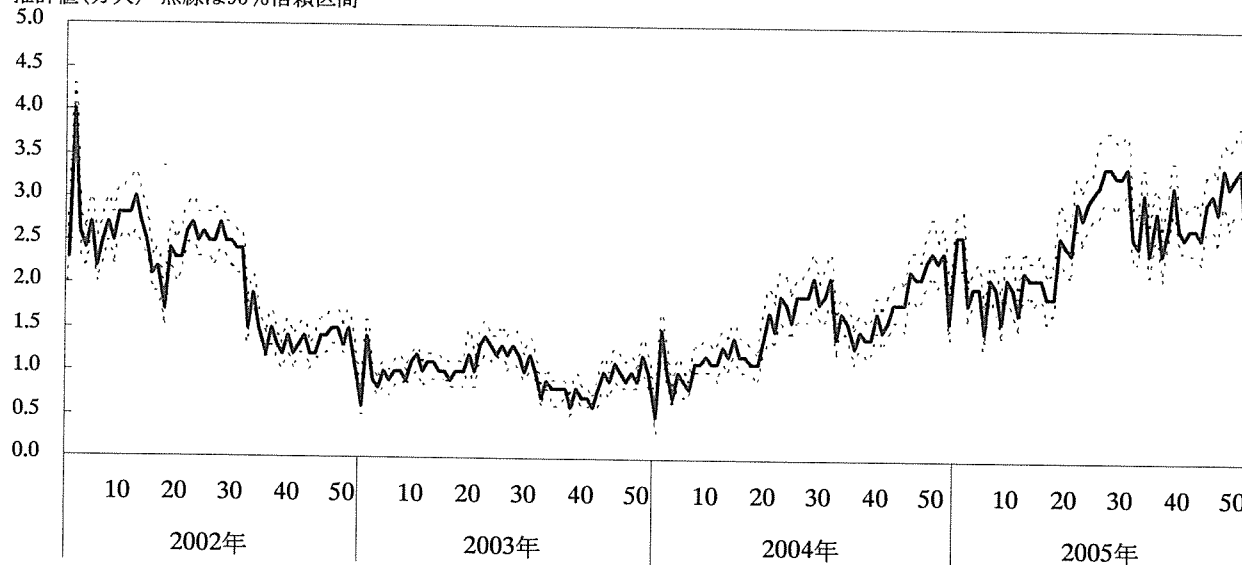
図Ⅲ－３－１１ 全国週別罹患数推計値の推移（麻疹）

表Ⅲ－3－13 全国年間罹患数の推計値と95%信頼区間（流行性耳下腺炎）

	2002年		2003年		2004年		2005年	
	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間	推計値	95%信頼区間
総数	108.9	102.6 - 115.3	51.5	47.9 - 55.1	82.1	74.9 - 89.3	135.6	127.2 - 144.0
男	57.6	54.3 - 61.0	27.5	25.5 - 29.5	43.8	40.1 - 47.5	71.9	67.5 - 76.3
女	51.3	48.1 - 54.4	24.0	22.3 - 25.7	38.3	34.8 - 41.9	63.7	59.6 - 67.8
0～4歳	47.7	44.7 - 50.8	22.6	20.9 - 24.2	36.7	33.4 - 40.0	63.1	58.7 - 67.4
5～9歳	49.7	46.7 - 52.7	23.4	21.7 - 25.1	37.6	34.2 - 41.0	59.9	56.2 - 63.7
10～14歳	7.0	6.5 - 7.6	3.2	2.9 - 3.6	4.6	4.1 - 5.1	7.8	7.1 - 8.6
15歳以上	4.4	4.0 - 4.9	2.3	2.0 - 2.7	3.2	2.7 - 3.7	4.8	4.3 - 5.2

単位：万人

週別全国罹患数の
推計値(万人) 点線は95%信頼区間



図Ⅲ－3－12 全国週別罹患数推計値の推移（流行性耳下腺炎）